

九州沖縄植物学会総会議事録

日時：平成 23 年 5 月 21 日 16 時～16 時 30 分

場所：長崎大学教育学部

出席者：高野博嘉議長始め計 15 名

議事に先立ち、高野博嘉氏(熊本大学)を議長として選出した。

議題

1 九州沖縄植物学会の設立について

九州沖縄植物学会の設立に向け、議長から規約(案)の説明があり、審議の結果、添付書類のように決定した。

2 学会長等の選任について

議長より、九州沖縄植物学会の各種役職については、日本植物学会九州支部からの引継を考慮し、全員を日本植物学会九州支部の現役職のまま引き継ぎたい(任期平成 24 年末まで)との提案があり、了承された。

3 2011 年 12 月 31 日現在に日本植物学会九州支部が保有する全ての財産等の受入について

議長より、2011 年 12 月 31 日現在に日本植物学会九州支部が保有する全ての財産等について、受入を行いたいとの提案があり、了承された。

4 合同大会について

来年度以降における動物学会・生態学会九州地区・支部との合同大会の開催について、現状通り合同大会を推進していくことが提案され、了承された。

平成 24 年度は、平成 24 年 5 月 19～20 日に佐賀大学にて開催予定(大会委員長：谷本静史先生)との報告があった。

5 県例会について

県例会の開催については、県の意向を重視しつつ、今後の開催を検討していきたいとの提案があり、了承された。県例会を開催しない場合の県補助金の給付について議論を行い、県例会を開催しない場合は補助金を支出しないことを決定した。

6. 予算について

議長より、以下の提案があり、それぞれ議論の上、了承された。

植物学会九州支部で支給されていた幹事手当については、15000 円/人年を 5000 円/人年とすること
植物学会九州支部で支給されていた幹事の合同大会参加旅費については取りやめること

50 年会員の年会費については、植物学会九州支部と同様に無料とすること。

通常会員の年会費については、植物学会九州支部と同様に 1000 円/年とすること。

予算の収支バランスを是正するために寄付を募る案が提出され、執行部で検討することになった。

7. 九州沖縄植物学会の活動のあり方・活性化について

時間の都合上、十分な議論ができないことが説明され、今後の検討課題として継続審議となった。